

九頭竜川

suming-70F&SP&S

サクラマスとのコンタクトは想像以上に高確率だった !!

サミングの魅力は魚を誘うことだけに納まらず、操る者にリアルなイメージと操作感を与えることだ。

動きはファーストリトリブでタイトにキビキビと、スローでもインジェクションモデルにありがちなダラつきが無くきっちりと動く。流れの中のサミングはラインとロッドを経由し、アングラーの手に自らの状態をはっきりと伝えます。また、重心固定式であるサミングは、キャスト時及びトゥイッチ時に於ける重心移動タイプにありがちなウエイトの移動によるバランスの乱れを起さず、最初にトゥルーチューンさえ行えば、九頭竜川のような強い流れの中でも姿勢を崩さず、荒瀬でバランスを失い水面から飛び出すような事が殆どありません。そして、ユーザーの多くが口を揃えるサミングの使用感とは、ルアーを操る実感が明確で、流水の状況や水中のイメージを捉えやすいその秘められた性能にあります。

サム山岡的ミノーのあるべき姿。

1987年頃、風に対する安定した飛行姿勢と飛距離の実現を目指し、サム山岡のバルサミノーとしてその制作が始まったLDシリーズ。バルサ材を素材としたハンドメイドルアーも全盛期であった当時、既にそのコンセプトが完成し、実現化されていました。インジェクションモデルでは現在主流の重心移動式が目立ちはじめていましたが、このLDシリーズは全く別の新しい視点からその可能性を追求したミノーと言えます。そして2001年、このLDF-65を原型にインジェクション化したsuming-70が誕生したのです。サイズが3mm長く68mmになったことにより飛距離もバルサモデルをしのぎ、ワンサイズ上の重心移動式にも劣らぬ飛距離と風に対する安定性を確保しています。

サミングの実釣能力は数多くのフィールドで示された。

近年のサミングユーザーによる九頭竜川釣行では、キャッチするに至らずとも非常に高い確率でサクラマスとのファイトにまで持ち込まれています。2005年は5回の釣行でサクラマス2本とサツキマス1本を手にした京都在住・金田勝一さんの他、初釣行の女性アングラーもサクラマスを手に入れています。また、サミングはサクラマス、サツキマス以外にも天然、管理釣り場を問わず、イワナやニジマスなどの多くのトラウト類に力を発揮しています。

Spec Length : 68mm Weight : F 6.2g / SP 6.8g / S 7.8g New Price ¥1,575 (税込)

2005年 sumluresユーザーの声

金田勝一さん 2/3 サクラマス 3/31 サクラマス 5/11 サツキマス

山田健嗣さん 4/18 サクラマス

藤田千里さん 5/11 サクラマス



サクラマス釣りを始めて5年。最初の一匹は小さめのディ・ブミノーで、それ以降は全てサミングでの釣果。この結果はある意味僕のこの釣りの経験の薄さを

表し、このルアーの驚くべき性能を示すと思います。僕はこのルアーに川を教えてもらいました。何年たっても川に向かってルアーを投げても魚は釣れません。考え、歩き、投げる方向を考えキャストし、動かす・・・釣りたいと言う本当の意志に対してサム山岡氏の作り上げたサミングは、過剰なくらいサービス満点に答えてくれます。そして魚釣りが本当に好きになります。



suming-70F クロームタイガー/クローム銀黒OB
スナップ接続・自作スイミングフック(チヌ針使用)・#3リング



初めて釣り上げてから5年の間、継続して釣れているのが嬉しく、特に今年は此処だと決めて狙ったレーンで釣れたのが何よりも嬉しかったです。サミングはま

ず70mmというサイズと固定重心というシステムからは考えられない程の飛距離が稼げ、どちらかと言えば引き抵抗が有り水絡みの良いルアーだが、そのおかげでリトリブしていても水の流れの変化がつかみやすく、強い流れでのルアー操作が容易である。結果、九頭竜川のような強い流れの河川でも泳がしやすいルアーだ。



suming-70SS ABALONE CHP ブラックフィッシュOB
スナップ接続・#6赤針・#3リング



程よい大きさで、よく飛び、水中でのプリプリ感の気持ち良さからサクラマスだけでなく、琵琶湖やいろんな場面でサミングを使う事が多いです。九頭竜川の

初釣行では、何処かで聞いた「トラウトには赤がいい」という事と、何となく派手目がいいかなという事でレッドヘッドを選択。サミングは全く初めての私でも釣れるくらいに川の流れに乗って、プリプリッと気持ちよく泳いでいたのでしょう。あとはただ想像しながら巻取るだけで初めてのサクラマスが釣れました。ちなみに、初めてルアーでバスを釣ったのもサミングでした。



suming-70F マットRH
スナップ接続・#6赤針・#2リング(標準)

サムルアーズ製品についての更に詳しい情報は、当社ホームページを御覧下さい。 <http://www.sumlures.co.jp/>



2005年 金田勝一さん
2005年 金田勝一さん
2005年 金田勝一さん
2004年 伊藤存さん
2004年 スタッフ
2004年 金田勝一さん
2004年 金田勝一さん

